

長崎市議会の定例市議会は2月22日から3月16日までの日程で開催され、2021年度一般会計、総額2,142億円の予算、40議案が可決されました。

主な内容

- ◆【単独】消防出張所建設事業費 ……2億5,000万円
- ・丸尾出張所建替事業（平成22年度～23年度）建設工事ほか
- ・西海出張所建替事業（平成22年度～23年度）建設工事ほか
- ◆離島航路維持対策費 ……9,100万円
- 離島航路は本土と離島を結ぶ重要な公共交通機関であり、地域住民の生活に欠かせない移動手段であるとともに、離島地域の振興の観点からも航路を維持するための支援を継続して実施する。
- ・補助対象航路  
長崎～伊王島～高島航路、池島～神浦航路
- ◆【補助・単独】平和公園「平和の歩道」整備事業費 ……5億4,400万円
- 平和公園の祈念像地区と中心地区のネットワークを強化し、安全で快適な
- 歩行・滞留スペースを確保することにより、多くの市民や観光客の安全安心な来訪を促すため、平和公園エントランス部を整備するとともにエスカレータを設置する。
- ・事業期間 平成21年度～24年度
- ・平成23年度…エスカレータ等整備、用地取得、建物補償
- ◆緊急雇用対策費 ……6億3,883万7千円
- 現下の厳しい雇用情勢に対応するため、緊急雇用創出事業臨時特例交付金事業及びふるさと雇用再生特別交付金事業を実施して、離職を余儀なくされた労働者等に対して、雇用、就業機会を創出する。
- ・事業数 47事業
- ・新規雇用者数 352人
- ◆子宮頸がん等予防接種費 ……5億3,667万7千円
- 女性と乳幼児の健康増進を図るため、平成23年1月から行っている子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種に対する公費助成を引き続き実施する。
- ・子宮頸がん 中学1年生～高校1年生女子
- ・ヒブ・小児用肺炎球菌 0歳～4歳の乳幼児

やさしい街づくり！元気な長崎！

長崎市議会議員



だより 35号  
いつわ清隆

平成23年4月 発行責任者：五輪 清隆 編集責任者：中山 好文 長崎市水の浦1の1 TEL861-6032



3/16 本会議にて総務委員会の報告を行う

桜の花も満開に咲きそろい、爽やかな季節となりましたが、皆さまにおかれましては益々ご健勝にて、ご活躍の事とお慶び申し上げます。

**自然災害の恐怖を痛感**

3月11日、宮城県三陸沖を震源とする国内史上最大のマグニチュード(9.0)の地震が発生し、東北地方を

中心に大きな津波が到来し、多くの死傷者や甚大な被害が発生しました。災害の報道を見て、自然災害の怖さと災害対策の早急な取り組みなどを再認識すると共に、被災地の早期復旧と被災者の皆さんにおくやみをお祈り致します。

不安と希望に  
満ちた旅立ち

毎年3月は市内の小・中・高校の卒業式が行われ、それぞれの卒業式に出席しましたが、同級生との別れの寂しさと共に、希望に満ちた光景は、胸を打たれるものがあります。

高等学校の卒業式で頂いた、卒業生の進路状況が記載された資料で進学者数と就職者数がありました。卒業式を迎えた日までに約20%以上の生徒が決まっていた。進路が決まっていなかった生徒や保護者は将来への不安を抱えながら複雑な卒業式であったと思います。

私が高校を卒業した頃は、ほとんどの生徒の進

3期目への決意

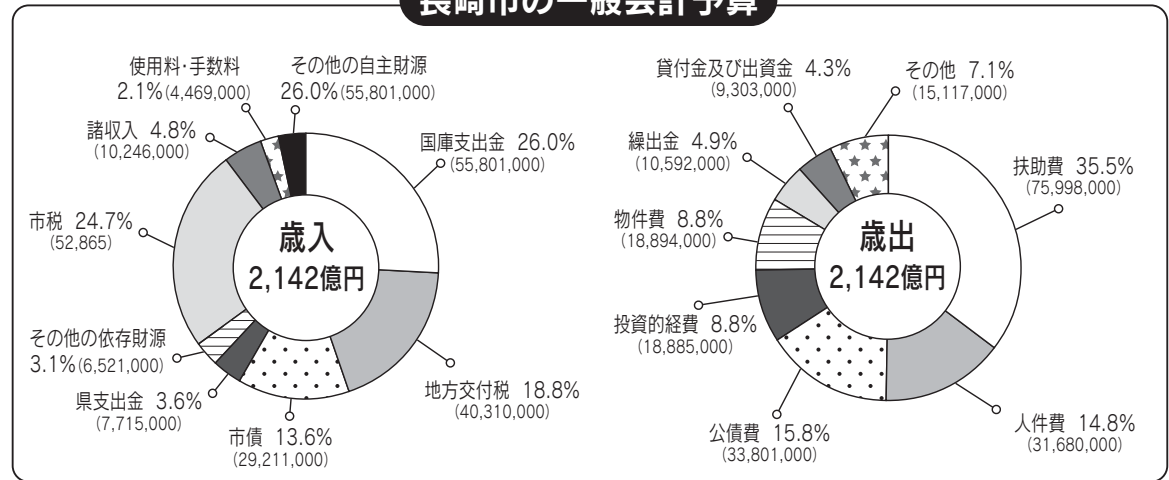
長崎市を取り巻く環境は財政など、同規模人口の他都市に比べて厳しい状況になっています。歳入に占める市税の割合は極端に低く、他都市が40%～50%台の中で長崎市は20%台となっている為に、国からの交付税に大きく依存しております。

その要因は、若者が職を求めて他県へ流出せざる得ない経済環境が大きく、この事を改善しないかぎり市政運営は厳しく、高齢者の皆さんや市民の皆さんに対する安定的な支援は望めません。その為に私は、市民・議員・職員が協力して行財政改革を取り組む決意です。

2期8年間、市会議員とし、行政や地域の政策課題の改善に努めてきましたが、皆さま方には今後何かとお世話になります。更なるご指導・ご支援をよろしくお願い致します。

長崎市議会議員 五輪 清隆

長崎市の一般会計予算



ご相談はお気軽に！

長崎市議会議員  
いつわ清隆

長崎市の都1丁目144413  
自 宅 電話 (844) 95999  
生活相談室 電話 (861) 19885

ホームページを開設しています！

平成22年6月25日に開設していますので、是非アクセスしてみてください。

<http://www.k-itsuwa.com/>



携帯サイトへは左のQRコードからアクセスすることができます。  
【携帯サイトURL】 <http://k-itsuwa.com/>  
携帯メール会員も募集中です。ぜひご登録ください。  
(詳しくは携帯サイトから)

ホームページアドレス <http://www.k-itsuwa.com/>

この用紙は再生紙を使用しています。

# “いわ清隆4年間の議会活動”

## 一般質問にて6回、41項目において議論



### 【4年間の質問内容】

年月	項目	年月	項目
平成19年9月6日	1. 教育行政について ①小中学校の学校選択制の現状と学校の取り組み ②長崎市立小中学校次期適正配置計画の進捗 ③小中学校の副校長などの配置及び職員増員定数計画 2. 市営住宅について ①公営住宅ストック総合活用計画 ②駐車場の空き区画の活用 ③セキュリティーとしてのオートロックシステムの設置状況 3. 防災行政無線について ①聞こえにくい地域への対応 ②戸別受信機の設置 4. 原爆資料館の駐車場整備について	平成21年9月4日	1. 教育行政について ①市立小中学校の学校選択制の見直し ②市立小中学校の適正配置計画 2. 防災対策について ①避難所の整備状況 ②災害時の高齢者・障害者の避難所への避難支援 ③防災行政無線が聞こえにくい地域への対応 3. 新型インフルエンザ対策について ①感染拡大防止策 ②市立小中学校の学級閉鎖の基準 4. 離職者の就労支援策について
平成20年2月29日	1. 教育行政について ①市立小中学校施設の耐震化対策 ②長崎市立学校通学区区域審議会 ③小中学校の給食費 2. 環境行政について ①「燃やせないごみ」ステーションの設置 3. 公営施設の貯水槽検査について 4. 市営住宅について ①「特定公共賃貸住宅」の空き部屋対策	平成22年6月15日	1. 市と自治会の連携による地域の活性化について 2. 生活保護受給者の就労支援策について 3. 災害予報時の市民への危機管理の徹底について 4. 小中学校の学校給食費の未納対策について
平成20年9月5日	1. 市長主催のミーティングの活用策について 2. 教育行政について ①長崎市立学校通学区区域審議会の答申結果 ②市立小中学校の耐震化対策 3. 公共施設の耐震化について ①現状と今後の対応 4. ふるさと納税について ①本市独自の取り組み内容と現在の実績 5. 緊急災害時の関係先との連絡体制について	平成22年12月2日	1. 本市の緊急課題について ①人口減少対策 ②健全な財政運営 2. 地上デジタル放送について ①低所得者への対応 ②稲佐山鉄塔の今後の対応 3. 稲佐山山頂の活用について 4. 女神大橋の安全対策について 5. 民生委員・児童委員の活動について 6. 市職員の自治会加入状況について



階段地域にも「燃やせないゴミ」のステーション設置を

区を含めてゴミ出しが常時困難な高齢者の方々に対して、本年4月以降「ふれあい訪問収集事業」と名称変更する予定であります。引き続きゴミ出し支援をさせていただきます。

### 「小中学校の学校選択制の見直し」について

学校選択制が目指した「通学区域の問題解消」や「地域に開かれた特色ある学校づくり」などの目的を把握し、学校選択制で得られた成果を活かすことを前提に見直します。

具体的には、通学区域の指定学校へ入学することを原則とし選択制の成果を活かす為、「通学距離が明らかに近い場合」「希望する部活動が指定校になく隣接校にある場合」などは、教育委員会が認める範囲内で、就学校変更し立てて対応します。見直しは平成24年度の新入学生から適用します。

### 「市職員と自治会の連携による地域の活性化」について

平成21年12月に実施した職員自治会加入状況調査では、加入率は87.9%で481人が未加入です。481人の内、自治会組織がない地域に居住している人が260人で、自治会組織がある地域に居住している未加入者が221人です。自治会組織がある地域に居住している、未加入の理由は「自治会から加入の案内や説明がないから」「自治会活動に参加できないから」「自治会に加入しなくても困らないから」などです。

**要望** 自治会組織は、地域住民相互の親睦を深め、地域での様々な問題を解決し、安全で安心した住みよい街づくりを実現するために中心となって活動されている団体であるので、未加入者に対し自治会の必要性などを徹底され加入すると共に、全職員に対しても、自治会行事など積極的に参加するように要望します。

### 「小中学校の学校給食費の未納対策」について

給食費の未納率は、各学校の徴収努力により、平成13年度以降、毎年徐々に減少していましたが、平成20年度は0.53%、平成21年度が0.54%と微増しています。未納額は平成20年度が約804万円、平成21年度は797万円であります。未納の主な要因は、保護者の責任感や規範意識の欠如、経済的な問題があると

### 主な質問内容

#### 防災無線が聞こえにくい地域への対応

防災無線の放送が聞こえない、聞こえにくいなどといった場合、現地に向き原因の調査・改善を行っています。改善策として既存のスピーカーの向きや出力の調整を行うほか、それでも改善できない場合はスピーカー延長方式や戸別受信機を利用した方式を行っています。現在、把握している64箇所の難聴地域を本年度から2カ年の計画で改善を図るようになっています。



市民へ正確な情報を伝える防災無線

#### 「燃やせないゴミ」ステーションの設置条件

階段がある地域へステーションを設置した場合、人力で引き出し作業する時に、ゴミの形状から引き出しかごでは運搬しにくいこと、ゴミががごから落下した場合にガラスや金属片などが飛散して非常に危険であることから、現行の収集体制の中では困難であります。引き出し地

考えています。

未納対策として、平成19年12月に未納問題対策としてマニュアルを作成し、学校に通知を行い、未納保護者へ通知するとともに経済的に問題がある保護者には、分割納付などの徴収方法の工夫や就学援助制度の周知を図りました。



給食メニュー

#### 「稲佐山山頂の活用」について

連休時には混雑解消のため、中腹駐車場から山頂まで無料のシャトルバスを運行し、山頂やゲート付近に交通整理員を配置していますが、混雑時の待ち時間はピーク時で30分程度で、今後も交通整理員の車道誘導や無料シャトルバスの利用を案内します。



稲佐山中腹のゲート